

かつてはお茶畑が広がり、貴重な地域の緑環境や文化として根付いていたが、時代の経過、管理費の捻出が困難となった現状では衰退し、荒廃していくことが地域の課題として存在していた。

そこで、伊藤園からお茶の苗木の提供を頂き、市立山滝小学校一年生 17 名が校内で植樹を行い、地域の緑地環境の保全と管理費の軽減による収益確保、更には、子供たちの情操教育や環境学習などに寄与し、地域の文化や伝承を通じて地域への愛着が育まれる事を期待するものである。植樹後は児童たちが水やりなどを行い、将来お茶を摘みができるよう生育するものである。

## 1. イベント概要

日 時：平成26年10月15日（水曜日）

午前10時45分～午前11時30分

場 所：市立山滝小学校

対 象：山滝小学校1年生 17名の児童によるお茶の植樹



## 2. 参加者の感想など

- お茶の木を初めて見た。
- 生活に不可欠なお茶がどんな形でできているのかわかった。
- 最後まできちんと水やりをして育てたい。
- おばあちゃんに昔の話が聞きたい。
- お茶の花がきれい。

I バラの植樹活動（岸和田市立山直南小学校・幼稚園）

平成 27 年 2 月 2 日（月）

岸和田市の花「バラ」にちなみ、地元小学校の児童と園児約 230 名にて校内にバラの植樹を行った。また、バラの苗木を地域住民（父兄）に配布し、校区内においてバラが咲き、香り漂う取組に着手。

また、植樹に際しては、竹を原料とした「プランター」にも植栽し、竹の利活用に寄与するよう実証を行った。



植樹の様子

竹プランター



【参加者の主な意見】

- バラの香りが楽しみ。
- きちんと咲くよう育てたい。
- 学校中にバラで一杯にしたい 等

(平成 26 年 11 月 16 日)



アンケート記入状況



アンケート記入状況

# みんなで木を植えよう

## ～フクロウの森再生プロジェクト～

里山を、市民・企業を含めた幅広い連携で  
持続的に管理するための収益方策を検討するアンケート

イベント参加頂きました皆さんへ。

岸和田丘陵地区には、ふくろうの棲む森が残されています。しかし、その森が竹林の拡大により危機に瀕しています。その森を再生し、自然豊かな里山を取り戻すために、市民・企業など様々な方の支えにより持続的に活動していくための収益方策を検討しています。

アンケートへのご協力をよろしくお願いします。

平成 26 年 11 月 16 日 岸和田丘陵みどりの収益方策検討会

(岸和田市、JA いずみの、岸和田商工会議所、大阪府土地改良事業団体連合会で構成)



岸和田丘陵みどりの収益方策検討会

## 「フクロウの森再生プロジェクト」みんなで木を植えよう

各設問のアンケートにご協力ください。

(答えの番号に○をお願いします。複数回答可)

### 【アンケート1】

どちらにお住まいですか。

- ① 岸和田市内
- ② その他 ( 市町村名 )

### 【アンケート2】

「フクロウの森再生プロジェクト」は、どのように知りましたか。

- ① 岸和田市の広報誌を見て知った。
- ② ホームページ等、インターネットで知った。
- ③ 新聞・テレビ等で知った。
- ④ 過去のイベントに参加したので知っていた。
- ⑤ その他 ( )

### 【アンケート3】

今回、「フクロウの森再生プロジェクト・みんなで木を植えよう」のイベントに参加しようと思ったきっかけは何ですか。(複数回答可)

- ① 「里山を再生する」活動に参加したいと思った。
- ② 「岸和田丘陵地区を守る」活動に参加したいと思った。
- ③ 「フクロウを守る」活動に参加したいと思った。
- ④ 緑で囲まれた自然が好きだから。
- ⑤ 体を動かしたいから。
- ⑥ 子供や孫など次の世代に自然を残したいから。
- ⑦ 愛彩ランドの近くで開催されるイベントだから。
- ⑧ 過去のイベントにも参加した事があるから。
- ⑨ その他 ( )

裏面へ続きます。引き続きアンケートの回答にご協力をお願いします。

【 アンケート4 】

もし、今回のような活動に参加できない時に、フクロウの森再生プロジェクトを継続するために寄付のご協力をお願いした場合、いくらならお支払いいただけますか。

- ① 1,000 円以内なら払っても良い
- ② 2,000 円なら払っても良い
- ③ 3,000 円以上払っても良い。
- ④ 払わない。(お金の問題ではない。)
- ⑤ その他( )

【 アンケート5 】

近年、全国的な問題として里山には人の手が入らずに放置され、とくに竹やぶは災害発生の温床と言われています。

こういった里山を再生し、保全する活動は、地球温暖化防止や「フクロウ」をはじめとする多様な生物の生息環境の保全、更には土砂災害の防止、美しい景観づくりなど、都市の緑資源にとって非常に重要な事だと考えられています。

これからの、里山を再生・保全するための活動について、どのようにお考えですか。

- ① 市民や企業など里山を守るボランティア活動を、より多くの人に宣伝し、参加してもらえるよう、幅広く展開してはどうか。
- ② 保全活動により収益を生み出し、活動に必要な財源の確保を図るべきではないか。
- ③ 里山をまちの資産と考えて、住民や企業などみんなで出資してはどうか。
- ④ 里山保全に税金を投入してはどうか。
- ⑤ その他

{ 里山保全の取組について、何か提案がありましたらお書きください。 }

【 アンケート6 】

「フクロウの森再生プロジェクト」の今後について、「こういった活動をしたい」「こうしてはどうか」などご希望がありましたらご記入下さい

{ 「フクロウの森再生プロジェクト」に何かご希望がありましたらお書きください。 }

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

アンケート1			
どちらにお住まいですか			
住まい	回答者数		
岸和田市	10		
熊取町	1		
泉佐野市	2		
大阪市	3		
東大阪市	1		
枚方市	1		
計	18		
アンケート2			
「フクロウの森再生プロジェクト」は、どのように知りましたか。			
どのように知りましたか	回答者数		
岸和田市の広報誌を見て知った。	6		
ホームページ等、インターネットで知った。	2		
新聞・テレビ等で知った。	2		
過去のイベントで参加したので知っていた。	8		
その他	5		
計	23		
(その他事項)			
知り合いに教えてもらった。			
友達に教えてもらった。			
パパに教えてもらった。			
市からの資料送付			
アンケート3			
今回「フクロウの森再生プロジェクト・みんなで木を植えよう」のイベントに参加しようと思ったきっかけは何ですか。			
参加しようと思ったきっかけ	回答者数		
里山を再生する活動に参加したいと思った	8		
岸和田丘陵地区を守る活動に参加したいと思った	8		
フクロウを守る活動に参加したいと思った	10		
緑で囲まれた自然が好きだから	8		
体を動かしたいから	5		
子どもや孫など次の世代に自然を残したいから	6		
愛彩ランドの近くで開催されるイベントだから	1		
過去のイベントにも参加したことがあるから	7		
その他	0		
計	53		
アンケート4			
もし、今回のような活動に参加できないときに、フクロウの森再生プロジェクトを継続するために寄付のご協力をお願いした場合、いくらならお支払いいただけますか。			
お支払いいただける金額	回答者数		
1,000円以内なら払っても良い	12		
2,000円なら払っても良い	2		
3,000円以内なら払っても良い	2		
払わない(お金の問題ではない)			
その他			
計	16		

アンケート5		
近年、全国的な問題として里山には人の手が入らずに放置され、とくに竹藪は災害発生の温床とされています。		
こういった里山を再生し、保全する活動は、地球温暖化防止や「フクロウ」をはじめとする多様な生物の生息環境の保全、更には土砂災害の防止、美しい景観づくりなど、都市の緑資源にとって非常に重要なことだと考えられています。		
これからの、里山を再生・保全するための活動について、どのようにお考えですか？		
どのようにお考えですか		回答者数
市民や企業など里山を守るボランティア活動を、より多くの人に宣伝し、参加してもらえるよう、幅広く展開してはどうか		12
保全活動により収益を生み出し、活動に必要となる財源の確保を図るべきではないか。		2
里山をまちの資産と考えて、住民や企業などみんなで出資してはどうか		5
里山保全に税金を投入してはどうか		3
その他		
計		22
その他事項		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・すでに里山保全クラブに入会済</li> <li>・参加出来る(楽しめる)イベント等をして、多くの人に興味を持ってもらう</li> <li>・里山産物を使った農業(温室の熱源、肥料など)の普及</li> <li>・愛彩ランドを拠点に楽しく里山で遊べるプログラムを展開</li> </ul>		
アンケート6		
「フクロウの森再生プロジェクト」の今後について、「こういった活動をしたい」「こうしてはどうか」などご希望がありましたらご記入ください。		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺、特に神於山、和泉葛城山、小川再生(輪生)へ。トンボを増やす</li> <li>・過去の植栽地の見学や、野鳥観察会</li> <li>・うっきっきとの相互協力</li> </ul>		



# みんなで木を植えよう

## ～フクロウの森再生プロジェクト～

日 時 平成26年**11月16日(日)**

9時～12時(雨天延期)

場 所 道の駅「**愛彩ランド**」

参加費 **無料**(傷害保険料込)

岸和田丘陵地区には、フクロウの棲む森が残されています。今、その森が竹林の拡大により危機に瀕しています。その森を再生し、自然豊かな里山を取り戻すためにお手伝いして下さる方を募集しています。

みんなで楽しみながら、森づくりをしませんか？



- 対 象** 小学生以上(小学生は保護者同伴)
- 集 合** 道の駅「愛彩ランド」バス停前 午前8時50分集合  
(岸和田市三ヶ山町280-55)集合後徒歩3分の植樹場所へ移動
- 定 員** 40名程度(先着)
- 持 ち 物** 汚れても良い長袖、長ズボン、長ぐつ、軍手、飲み物、タオル等  
(苗木、道具等は主催者側で用意します。)
- お申込み** ご参加いただける方全員の①氏名、②年齢、③住所、④連絡先TELをFAX、はがき又はメールでお知らせください(様式自由)。  
(電話でのお申込み不可)
- 申込締切** **平成26年11月10日必着**
- 主 催** 岸和田市 岸和田丘陵地区まちづくり協議会

前日午前11時気象庁発表の天気予報で、当日午前6時～12時の大阪府の降水確率が60%以上の場合には11月23日(日)に順延します。



### お問い合わせ及びお申込み先

岸和田市まちづくり推進部丘陵地区整備課  
〒596-8510 大阪府岸和田市岸城町7番1号  
TEL 072-423-9658(直通) FAX 072-423-2286  
email [kyuryo@city.kishiwada.osaka.jp](mailto:kyuryo@city.kishiwada.osaka.jp)

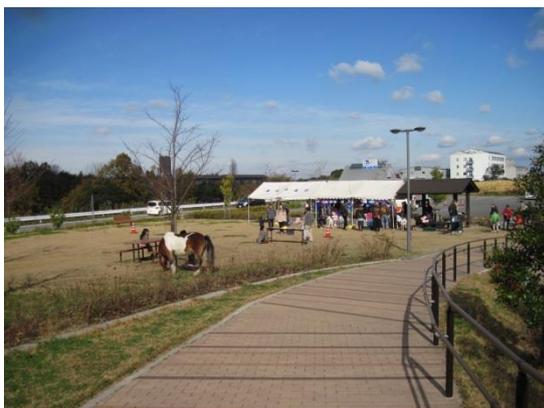


岸和田丘陵みどりの収益方策検討会



苗木提供  
みずほフィナンシャルグループ

(平成 26 年 12 月 7 日)



全体



ヤギ



チラシ



アンケート状況

### 調査③ 管理されていない緑地の保全活動への参画について

12月7日（日）自然と動物との触れ合い 道の駅「愛彩ランド」芝生広場

#### 主旨

適切な管理がなされていない緑地について、地域住民等の市民の参加による持続的な管理・活用する促進するため、除草等の管理を低コストで持続的に実施するとともに、地域の魅力の向上に資するオープンスペースとして活用できる方策を検証。

具体的には、近年団地の除草等で注目されつつあるヤギ等の草食動物を用いて、草食動物を活用した除草や費用負担への市民の意向等を把握する。

#### 聞き取りの内容

##### 男性

地域の緑を保全するのは良いこと。ヤギを使って悪いとは思わない。今日は、たまたま、通りかかった。

##### 女性

住まいの近くに、緑は無い。ちょっとしたみどりがあると便利。

公園に車で出かけるが駐車場が有料。1日600円。これが困る。

愛彩ランドは、よく来ている。このエリアは、遊びと買い物ができるので、ありがたい。

##### 女性

畑や田んぼは、子供たちも体験できればよい。

近所の川で、動物が草を食べれば、それはそれで良いのではないか。

##### 男性

小さな子供がいるので、公園に連れて行くようにしているが、一戸建てなので、車で5分走って連れて行く。駐車場がある公園が少ない。ペットを飼っているので、どうしても車で移動する。公園に駐車場が必要。

##### 男性

この地域は、緑が多いと思う。道ができて便利になり、緑が身近に感じられることは良いことだ。近所に公園はあるが、みんな行かないようになっている。

20から30年前は、家の裏に田んぼがあった。

##### 女性

このイベントは、たまたま通りかかった。緑は、良いと思う。家の近所に、この地域ほどの緑は無い。

男性

ヤギの川の土手への放牧の話は、知っている。良い事ではないか。

男性

竹は、根が 60 から 70cm 以上はもぐらないから、ビニールで土の中を囲っておけば、繁茂はしない。

竹のチップ化は、人件費が高くついて、採算が取れないのでは。竹を遮断するしか仕方がないのでは。

川の土手への羊の放牧は、悪くはないが、一度草を刈ってから、羊を入れるのが良いのでは。草が多すぎると、羊も喜ばないのでは。羊も新芽を喜ぶのではないか。草刈り機で刈る方が早いのでは。

小さい木は、金にならない。4 寸角の杉ではだめ。

女性

府営〇〇公園は、駐車場料金が安い。近所に公園は無い。

ワールド牧場 がやってくる!!

# 自然と動物とのふれあひ

12/7  
(日)

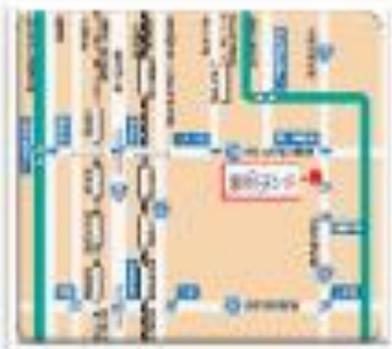
子どもから大人まで動物とのふれあひをお楽しみください。

牧草を食べて歯をきれいにしてくれる働き者!

**時間** 11:00~

**場所** 岸和田丘陵：道の駅「霧影ランド」内 芝生広場

- ※雨天の場合、12/14へ順延となります。
- ※動物の種類やイベント内容は都合により変更となる場合がございます。



入場無料

雨天順延

お問い合わせ先  
岸和田市役所丘陵地区整備課  
☎072-423-9658 (平日9時から17時半まで)

本事業は、緑の収益事業の実証実験です

(1) 日時 平成26年8月26日(火) 午後6時30分から8時30分まで

(2) 場所 I-site なんば3F まちライブラリー@大阪府立大学

(3) 行事 ライブラリーカフェ「地域資源を活かしたまちづくり」

※まちライブラリー@大阪府立大学は、全国的に展開しているまちライブラリーと有機的に連携し、人との出会いや、学びの場として「人と人」「まちと人」「大阪と各地域」をつなぐ場となることを目指している。

(4) ライブラリーカフェの概要、アンケートの結果は、別紙のとおり。



## □ライブラリーカフェ「地域資源を活かしたまちづくり」

### 【趣旨】

少子高齢化時代を迎えた今日、各地域では行政に依存しない自立した社会の仕組みづくりが求められています。だんじり祭りで有名な岸和田市も山手丘陵地区に豊かな自然が広がっており、この地域資源(農地や里山等)を地元で自主的に保全・活用していく取組みを現在進めています。このカフェは、この取組みを地元住民だけでなく一般市民、NPO、企業等も含めた幅広い連携で持続的に活動していく、そんな方策を話し合うために開催しました。

まちづくりや環境保全、地域振興などの取組みに関心のある方、ぜひご参加ください。

### 【テーマ】

◆地域資源を活かしたまちづくり

### 【プログラム】

◆話題提供(40分)

①原田行司さん(岸和田市産業振興部 総括理事) 20分

- ・地元農産物等の商品化戦略  
(岸和田うまれの人参「彩誉」など、商品紹介)

- ・岸和田 Green Village 構想

②藤井敬士さん(株式会社フジイシード代表取締役社長) 20分

- ・衝撃の甘さの人参「彩誉(あやほまれ)」の誕生秘話

◆プレゼンテーター(20分:10分×2)

①上釜俊一さん(ホテルトラスティ神戸旧居留地マークプレイス料理長)

- ・地元食材を使ったイタリア料理の紹介、レシピ提供など

②井上浩美さん(フードコーディネーター、「紗颯工房」代表)

- ・地元食材のスイーツ作品提案、レシピ提供など

◆試食を交えた意見交換(60分)

試食品 イタリア料理 パーニャカウダ 人参ジュース バーニャフレdda  
コンフィチュール 岸和田産いちじく クッキー

<カフェ進行役> 渡邊光司さん(岸和田市まちづくり推進部)

■日時:平成26年8月26日(火)18:30~20:30

■場所:I-site なんば 3F まちライブラリー@大阪府立大学

■参加費:ひとり500円(試食・飲み物・お土産)

■参加対象者:地域資源の活用やまちづくりなど、地域振興に関心のある方

■持ち物:テーマに関係する本をご持参ください。

**農地や里山を、市民・企業を含めた幅広い連携で  
持続的に管理するための収益方策を検討するアンケート**

本日は、『新鮮な野菜と果物で“いい”暮らし —地元農産物をもっと知っていただくために—』をテーマにしたライブラリーカフェにご参加頂き、有難うございました。

本日のプログラムは、緑地や農地、里山に至るまで様々な方々の支えにより持続的に活動していく一つのきっかけづくりとして選定いたしました。

本日のライブラリーカフェを通じて下記のアンケートにお答えください。ご協力をお願い申し上げます。

平成26年8月26日 岸和田丘陵みどりの収益方策検討会

(岸和田市、JA いずみの、岸和田商工会議所、大阪府土地改良事業団体連合会で構成)

**アンケート 設問**

(答えの番号に○をお願いします。複数回答可)

**【アンケート 1】**

スーパーなどで、野菜や果物を買われるときに、特にこだわりを持たれることは何ですか。

- ① 値段
- ② 生産地(産地や居住地に近いなど)
- ③ 新鮮さ
- ④ 季節感
- ⑤ その他(具体的にご記入ください) )

**【アンケート 2】**

岸和田の農産物(野菜、果物)を知っていましたか。

- ① 知っている(野菜・果物の名を具体的に) )
- ② 知らない
- ③ 今日初めて知った
- ④ その他(具体的にご記入ください。) )

**【アンケート 3】**

観光目的で岸和田市に行った事がありますか。

- ① 行った事がある。(複数回答可)
  - (1) だんじり祭りの見学 (2) 岸和田城周辺 (3) 道の駅「愛彩ランド」(4) トンボ池公園
  - (5) カンカンベイサイドモール (6) いよやかの郷 (7) 観光農園 (8) その他( )
- ② 行った事がない
- ③ 行きたいと思う
- ④ 行きたくない(理由: )

裏面へ続きます

岸和田丘陵みどりの収益方策検討会

### 【アンケート 5】

本日のプレゼンターからご紹介された「衝撃の人参・彩誉」、「木下ファームのミニトマト」、「完熟イチジク」、「井坂酒造の日本酒」について、あなたはどのような感想をお持ちですか。

- ① また食べたい(飲みたい)、購入したい
- ② 買いたいとは思わない
- ③ その他(具体的にご記入ください。)

### 【アンケート 6】

本日試食いただいた「人参・彩誉」の良さを更にPRするにはどういった方法が良いと思いますか。

- ① 都心でのマルシェ
- ② レストランなどで料理の提供
- ③ 加工品での販売PR
- ④ その他(具体的にご記入ください。)

### 【アンケート 7】

岸和田産をはじめ、大阪産の野菜、果物を食べることは、生産の維持・農地の保全など農家や地域の活性化、まちの緑を守る環境保全、更にはあなたの健康にもきっと良いと思いますが、具体的に行動している又は行動したいと思った事はありますか。

- ① 農産物加工品を積極的に購入する。
- ② 地元産材を食材に使うレストランに足を運ぶ。
- ③ ボランティアで、農作業や、花などを使った趣味的加工品作業に参加する。
- ④ 市民農園を借りて、菜園作りを行う。
- ⑤ 生産者の顔が見える農産物直売所等で購入する。
- ⑥ その他(具体的にご記入ください。)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

# 地域資源を活用した製品等（試作品）の提供による府民ニーズ調査第1回

## アンケート結果

- (1) 日時 平成26年8月26日(火)午後6時30分から
- (2) 場所 I-site なんば3F まちライブラリー@大阪府立大学
- (3) 行事 ライブラリーカフェ「地域資源を活かしたまちづくり」
- (4) アンケートの実施方法  
ライブラリーカフェ「地域資源を活かしたまちづくり」に参加された皆さんに、アンケートを実施
- (5) アンケートの内容  
農地を様々の方々の支えにより持続的に維持していくための一つのきっかけづくりとして、地元農産物を知っていただくアンケート
- (6) アンケートの質問と回答 回答者 20名 複数回答有り

### 【アンケート1】

スーパーなどで、野菜や果物を買われるときに、特にこだわりを持たれることは何ですか。

① 値段	回答数 6
② 生産地(産地や居住地に近いなど)	9
③ 新鮮さ	15
④ 季節感	8
⑤ その他	4

- ・人が見えること。イベントをしているので、話のネタになること。
- ・安全性(有機・無農薬など)
- ・無肥、無農薬がベスト。                      ・有機農法

### 【アンケート2】

岸和田の農産物(野菜、果物)を知っていましたか。

① 知っている(野菜・果物の名を具体的に)	回答数 14
・水なす	9
・玉ネギ	5
・桃	3
・具体名なし	3
② 知らない	2
③ 今日初めて知った	4
④ その他	0

### 【アンケート 3】

観光目的で岸和田市に行った事がありますか。

① 行った事がある。(複数回答可)	回答数 12
(1) だんじり祭りの見学	7
(2) 岸和田城周辺	5
(3) 道の駅「愛際ランド」	4
(4) トンボ池公園	2
(5) カンカンベイサイドモール	4
(6) いよやかの郷	3
(7) 観光農園	0
(8) その他	0
② 行った事がない	5
③ 行きたいと思う	3
④ 行きたくない	0

### 【アンケート 4】

本日のプレゼンターからご紹介された「衝撃の人参・彩誉」、「木下ファームのミニトマト」、「完熟イチジク」、「井阪酒造の日本酒」について、あなたはどのような感想をお持ちですか。

① また食べたい(飲みたい)、購入したい。回答数	16
② 買いたいとは思わない。	0
③ その他	2
・人参もトマトもイチジクも好きでない。	
・日本酒の香りが良かった。	
④ 無回答	2

### 【アンケート 5】

本日試食いただいた「人参・彩誉」の良さを更にPRするにはどういった方法が良いと思いますか。

① 都心でのマルシェ	回答数 9
② レストランなどで料理の提供	11
③ 加工品での販売PR	4
④ その他	4
・決まった方法論はないと思う。	
・少し攻撃的なぐらいのPR、海外との連携	
・洋菓子向き、ケーキ、ゼリー。	・デパート、スーパーでの試食。

## 【アンケート 6】

岸和田産をはじめ、大阪産の野菜、果物を食べることは、生産の維持・農地の保全など農家や地域の活性化、まちの緑を守る環境保全、更にはあなたの健康にもきっと良いと思いますが、具体的に行動している又は行動したいと思った事がありますか。

- ① 農産物加工品を積極的に購入する。 回答数 8
- ② 地元産材を食材に使うレストランに足を運ぶ。 10
- ③ ボランティアで、農作業や、花などを使った趣味的加工品作業に参加する。  
3
- ④ 市民農園を借りて、菜園作りを行う。 2
- ⑤ 生産者の顔が見える農産物直売所等で購入する。 9
- ⑥ その他 3
  - ・大阪伝統野菜の復興に助力したい。大阪市内に岸和田野菜ショップを出してほしい。
  - ・最近では、生産者がわかるような安全安心な食材や無添加の加工品を求めています。
  - ・味も大切ですが、食の安全安心が最も気になる今日この頃です。

## (7) アンケート結果と考察

### ① アンケート結果

(質問)	(回答)
野菜を買う時のこだわり	新鮮さ
試作品への感想	また食べたい(飲みたい)
人参・彩誉のPR	レストランなどで料理の提供
具体的な行動	レストランに足を運ぶ 直売所で購入する

### ② 考察

- ・地場産振興のために野菜を買うという人は、少ない。
- ・生食に比べて、加工品への興味が薄いように感じられた。
- ・生で食してもらおう、農産物本来の味で勝負するのがまず第1。
- ・彩誉は、収穫期間が短いため、ブランドとして親しんでもらうためには、加工品の開発が必至だが、まず、生食でファンをつかむことが一番。
- ・12月の試食会の時の皆さんの反応に期待。  
→地元産の野菜を買おうと思っている人に、アンケートを実施。
- ・地元農産物を、農地の管理・活用に結びつける仕掛けが必

12月14日(日)「彩誉」親子収穫作業応援団 岸和田市神於山土地改良区内農地

### 「彩誉」実証圃場の経過

- (1) 実証圃場 面積 2,200 m<sup>2</sup> 予定収量 6 t (24,000 本 250 g/本換算)
- (2) 丘陵地区整備エリア内の竹をパウダー化(平成 26 年 5 月中旬)
- (3) 4H クラブによる施肥等散布(7 月下旬)
- (4) 竹パウダー農法箇所(全 26 畝のうち 4 畝)
- (5) 耕耘・播種(9 月上旬)
- (6) 種は、民間が提供。
- (7) 収穫した人参は、加工業者に、1 次加工用として kg 当たり 200 円で販売。  
フリーズドライとして、150kg。粉にすると 13kg となる。  
kg 当り、18,000 円。塩コンブ屋のふりかけや、近鉄が運営しているサービスエリアの人参スープの素となる。  
乾燥パウダーとして、100kg。粉にすると 9kg。kg 当り、6,000 円。おかきに使われる。  
農家は、250kg×200 円=50,000 円の収入。  
1 次加工業者は、13kg×18,000 円+9kg×6,000 円=288,000 円の収入。

### 参加者の感想

#### 農家 (4H クラブ)

岸和田生まれの岸和田育ちを、全国展開したい。  
岸和田周辺の店、バイヤーがまずはターゲット。愛彩ランドで売るだけでは、広がりが無い。  
彩誉は、普通の人参が持つ独特の人参臭さが無い。  
他の人参に比べて、甘い、臭さが少ない。糖度 8.4。  
出荷者の側から見たら、形がそろえやすい。  
収穫量は、6 t の見込み。残りを個人と、ヒューマンアグリが頑張っていて、目標は、10 t。

#### 八百屋さん(岸和田市内。)

商工会議所から、情報を得て見に来た。  
子供たちの食育のために、現場を知らんというのは具合が悪い。  
彩誉を他で買った人が、自分の店で、ここでは売っていないのかという問い合わせがある。  
人参は、春のイメージ。今とれるとはびっくり。  
八百屋は、新製品が少ない。彩誉は、メイドイン岸和田。  
町内で、1 軒店を開けるのが大切。高齢者が多いから。  
市場が値崩れしないように、コントロールすれば、農家も潤う。

1月から2月は売るものが少ない。

農家自らやろうとする気構えが大切。

学校給食を1月に実施。子供たちに農家の思いを伝えてほしい。学校の調理員にきちっと農家の思いが伝わってほしい。

現場を見ないと、熱意が伝わらない。八百屋もがんばらないと。

#### 農家（4H）

来年度以降、規模拡大を頑張りたい。

#### ケーブルテレビの人

岸和田生まれ。10年ぶりに戻ってきた。思い残すことのないように、頑張りたい。

地域で活動している人、地域のもの(今回は人参)を全面的に紹介したい。

#### 参加した主婦

子供は喜んでいる。

周りの人が、愛彩ランドに出荷している。

今年の夏に、水ナスのアルバイト(花に液を付けるバイト)を行った。こんなふうに農産物が育っていくのかと、感激した。

野菜は、新鮮が一番。愛彩ランドはすごい。物が新鮮。いろんな農家が作る人参を売っている。

レストランのバイキングも大変良い。

参加者募集!!

岸和田うまれのにんじん

# 『彩誉』おやこ収穫作業 応援団の募集

岸和田市内在住の小学生とその保護者の方を対象に、  
岸和田4Hクラブの皆さんと一緒に岸和田うまれの衝撃のにんじん  
『彩誉』の収穫作業を手伝って頂ける<sup>★</sup>応援団<sup>★</sup>を募集しています!!

  
2014 **12/14**日  
**10:30~12:00**



にんじんジュース  
の試飲!

お土産  
あります!

応援団  
になろう!

- 【 場 所 】 神於山土地改良区内の農地  
※雨天の場合は、中止となります。
- 【 募集定員 】 20組（市内在住の小学生とその保護者）
- 【 申し込み方法 】 12月8日（月）までに“往復はがき”でお申し込み下さい。  
岸和田市岸城町7-1 農林水産課“彩誉収穫応援団”宛と明記して下さい。  
参加多数の場合は抽選にて決定、後日返信はがきにて通知いたします。
- 【 問い合わせ先 】 岸和田市役所 産業振興部 農林水産課  
TEL：072-423-9489

## 和田ゼミナールⅣの岸和田市との官学連携プロジェクト企画概要

### 1. 目的

和田ゼミナールⅣが官学連携プロジェクトとして「岸和田丘陵みどりの収益方策検討会」の一部に参加するにあたり、ゼミ生が経済学の知識を活かしながら経営的視点を持ち、ゼミ生同士が協力・役割分担を行い、岸和田市のみどり資源を活用した商品企画および物販にかかわることで、「いかにして消費者に満足してもらえるような商品を企画・製作し、同時に収益を獲得することが出来るか」について学びます。

### 2. 企画概要とその経過

和田ゼミナールⅣでは、岸和田市の豊富な農産物を活用した商品企画について活発に検討を行ってきました。ゼミ生からは約 20 商品の企画案が出され、その中から岸和田市の野菜、お米をふんだんに使ったオリジナルラスクを商品化することに決定しました。

そして、岸和田市、および農業法人「いずみの里」の多大なる御支援・御協力のもと、ゼミ生が現地へ頻繁に足を運んで農場や販売所などの視察も含めて積極的に商品の検討を行いました。その結果、味、形状、ネーミング、パッケージデザインにいたるまで企画したオリジナルラスク「Kishiwada Rusk」が出来上がり、このたび NHK 大阪放送局南側広場で開催される「大阪産(もん)大集合！」にブースを出展し、販売します。



【本学での岸和田市事務局との検討会】



【大阪府庁での岸和田市事務局との検討会】



【岸和田市農産物直売所への現地視察】



【岸和田市での試作検討会の様子】

### 3. イベントのスケジュール

#### 「大阪産(もん)大集合！」

- ①日 時 平成 26 年 11 月 1 日(土) 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分
- ②場 所 NHK 大阪放送局南側広場 難波宮跡公園  
(大阪市中央区大手前 4 丁目)
- ③主催者 大阪府環境農林水産部
- ④共 催 ふるさとの食 にっぽんの食大阪実行委員会

<担当者 和田聡子 : wadasato@ogu.ac.jp>

## 【大阪学院大学生による収益確保方策を検証する実証実験:打ち合わせ経過】

### ●ミーティングの変遷(2014年10月12日現在)

日 時	場 所	主たる検討内容
6月27日(金)	大阪学院大学2号館	岸和田市より「みどりの収益方策検討会」の内容説明、および官学イベント企画の提案 ※1
8月11日(月)	大阪府庁北新別館	ラスクの商品化の決定と今後の準備内容の検討 ※2
8月28日(木)	岸和田市	ラスクの商品化にかかる岸和田市の施設、農場などの現地視察 ※3
9月4日(木)	愛彩ランド(いずみの里)	ラスクの商品化に向けて、いずみの里さんへのラスクの特徴の提案と製造依頼 ※4
9月25日(木)	愛彩ランド(いずみの里)	いずみの里さんのラスクに使用するパン製造の完成品の試食とさらなる内容の検討 ※5
10月9日(木)	愛彩ランド(いずみの里)	いずみの里さんのラスク完成品の試食とさらなる内容の検討 ※6

### ●8月28日 視察行程 および現地での活動の様子

- 10:00 南海岸和田駅 着 (中央改札前集合)
- 10:30 道の駅「愛彩ランド」到着
- 10:30 NPO法人神於山保全クラブ 田口さんから竹のお話  
一部、竹林へ移動してレクチャー
- 11:00 いずみの里 久保さんからラスクのお話
- 11:15 全員で竹林へ移動・伐採作業
- 12:00 丘陵現場事務所へ移動し、昼食
- 13:00 愛彩ランド 農産物直売所見学
- 13:45 井坂酒造へ移動、見学
- 14:30 ヒューマンアグリ ほ場の見学
- 15:45 岸和田城周辺散策し、だんじり会館の見学
- 16:30 岸和田市役所会議室にて意見交換
- 17:30 岸和田駅へ移動・解散





●10月9日決定 大阪学院大学生が試験販売する「Kishiwada Rusk」とは

- ①米粉のみのプレーンラスク、スイスチャードのラスク、彩誉ラスクの3種類を販売。
- ②味は、シュガーバター味とマジックソルト味の2種類を販売。シュガーバター味は、バターのコクと、シュガーの甘さを少し、弱めたもの。
- ③ラスク販売袋数は、1袋18個入り、約270袋前後。  
(販売袋数は、協力者の、食パンの最大可能製造本数から検討。)
- ④ラベル、カップリング等は、学生が提案。
- ⑤販売価格は、一袋300円を予定。

#### 考 察

販売価格は、僕だったら、私だったら、このぐらいの値段だったら買うかなあという感じ。少しでも、多く、買ってほしいという気持ちも強く感じる。

大阪学院大学生による収益確保方策を検証する実証実験  
地元農産物を活用した試供品の提供で、企業・市民参加による農地の保全支援  
(平成 26 年 11 月 1 日)

11 月 1 日 (土) 岸和田ラスク販売 NHK 大阪放送局南側広場  
販売結果

450×98 個＝	44,100 円
400×42 個＝	16,800 円
350×20 個＝	7,000 円
計 160 個	67,900 円



## 地域資源を活用した商品の提供による顧客ニーズアンケート

本日は、岸和田市、農業法人「いずみの里」、大阪学院大学和田ゼミナールの産官学の連携により、豊富な地元の農産物である人参、スイスチャード、米を活用した商品企画としてラスクを販売しております。

今後の商品企画の向上のため、以下の【1】から【10】のアンケートにお答えいただきたく、ご協力ください。

(平成 26 年 11 月 1 日 「大阪産(もん)大集合!」)

### <性別>

男性 ( 9名 )

女性 ( 24名 )

### <年齢>

10代 ( 2名 )

20代 ( 1名 )

30代 ( 1名 )

40代 ( 2名 )

50代 ( 1名 )

60代 ( 1名 )

70代以上 ( 3名 )

### <居住地域>

大阪府内  
( 4名 )

兵庫県  
( 4名 )

奈良県  
( )

和歌山県  
( )

京都府  
( )

それ以外  
( )

### 【1】 本日のイベントについて何でお知りになりましたか？

- ① 大阪府の広報紙、HP ( 3名 )
- ② 本学のチラシ ( 5名 )
- ③ たまたま通りかかった ( 3名 )
- ④ 毎年参加している ( )
- ⑤ その他 ( 6名 イベントの参加者、関係団体の参加者 )

### 【2】 我々のブースに立ち寄ってくださったきっかけは？

- ① 勧誘が良かったから ( 4名 )
- ② 友人・知人がブースを出店しているから ( 6名 )
- ③ たまたま通りかかった ( 1名 )
- ④ 興味がわいたから ( 2名 )
- ⑤ その他 ( )

### 【3】 Kishiwada Rusk の見た目の目新しさ(珍しさ)、オリジナリティはどのように

#### 感じられましたか？

- ① 普通 ( 8名 )
- ② とても良い ( 11名 )
- ③ 改善が必要 ( 1名 )
- ④ その他 ( 8名 色がきれい、学生らしさがほしい、かわいい、もっと量がほしい、カステラ?? 四角がめずらしい、色目が地味、 わかりやすい )

### 【4】 パッケージやデザインについてどのように感じられましたか？

- ① 普通 ( 2名 )
- ② とても良い ( 9名 )
- ③ 改善が必要 ( 1名 )
- ④ その他 ( 1名 かわいらしい )

### 【5】 ★ 試食した方にお聞きします！！

#### Kishiwada Rusk の味はいかがでしたか？

- ① 普通 ( 4名 )
- ② とても良い ( 18名 )
- ③ 改善が必要 ( 1名 )

- ④ その他 (ネタっとした感じあり、味がしつこくなく食べやすい、シュガーバター味が良い、あっさりしている、スイスチャードの味が消えている、塩味が軽くて良い)

## 【6】★ 試食した方にお聞きします！！

### Kishiwada Rusk をまた食べたいと思われましたか？

- ① 食べたい ( 11名 )  
 ② 食べたくない ( )  
 ③ 改善が必要 ( 2名 )  
 ④ その他 ( 1名 )

## 【7】★ 試食した方にお聞きします！！

### 今回の3種類の味以外で食べたいと思われる味はありますか？

- ① ある  
 具体的に ( 9名、キャラメル、はちみつ、コーヒー、チーズ、イチゴ、めんたいこ、紅茶、カフェオーレ、チョコ、チリソース、チリパウダー、ココア、酒粕 )
- ② 特になし ( 6名 )
- ③ その他 ( シンプルなのが好き、マジックソルト味の方が濃い、シュガーバターの方が美味しい、野菜の味(れんこん、かぼちゃ)、果物の味(柿、りんご) )

## 【8】Kishiwada Rusk の販売価格は適正と思われますか？

- ① 高い ( 8名 )  
 いくらからいが適正と思われますか？  
 400円未満 ( 1名 )  
 350円未満 ( 5名 )  
 300円未満 ( 10名 )
- ② 適正 ( 12名 )
- ③ 安い ( 1名 )
- ④ その他 ( 2名 300円ぐらいがいい、ピューレの説明がないと高い、気に入れば適正、若い子にはもう少し安くしてほしい、珍しさをもっとアピールすべき、卵不使用は良い、もっと風味がほしい、もう少し安くても良いのでは? )

**【9】 岸和田市の農産物(果物・野菜など)を何かご存知ですか？**

- ① 知っている ( 4名 )  
具体的な農産物とは？  
( 米、いちじく、みかん、水ナス、 )
- ② 知らない ( 10名 )
- ③ 今日初めて知った ( )
- ④ その他 ( )

**【10】 今回、我々は地域の農地保全・活用の観点から農産物の加工・販売・収益の一連の取り組みを検討・研究していますが、このような取り組みに理解を示されますか？**

- ① 理解できる ( 5名 )
- ② 理解できない ( )
- ③ その他 ( ブースの掲示において、加工・販売の原材料についての説明が足りなかった )

アンケートは以上です。 ご協力ありがとうございました。

<和田聡子 : wadasato@ogu.ac.jp>

※ 今回のアンケート実施に際し、項目が多かったことから、すべての項目を調査するのに限界があり、性別を含む回答人数、そして【3】、【5】、【6】、【7】、【8】を優先してアンケートを実施したため、各項目の回答数にばらつきが見られる点を考慮する必要あり。

## 岸和田ラスクづくりに参加した学生との討論

日時 平成 26 年 12 月 5 日（金）午前 11 時～  
場所 大阪学院大学  
出席者 大阪学院大学経済学部和田教授  
大阪学院大学経済学部 4 回生 16 名  
岸和田市役所丘陵地区整備課 渡邊担当長  
大阪府土地改良事業団体連合会 小谷

### テーマ

- A 今回のプロジェクトで自分自身、もっとも努力したこと。また、成長したこと。
- B ラスクの味、パッケージ、価格についての評価意見。
- C 経済学的な観点から、費用、便益の設定をどのように学んだか。
- D 岸和田ラスクの今後の可能性をどのように考えるのか。

- ☆ 開発者—企画者—消費者 各々の視線
- ☆ 農業の 6 次産業化、さらなる活性化に向けて、多くの商品が世に出ている中で、「ヒット」や「定着」という抜きんでのポイントは。

(A 君) まず最初に率直な意見で思った事は、消費者の視点からなんですけども消費者として最初に今回実行に至るまでには少しまだならなかったんですけども、百貨店であったり、他のデパ地下とかでお見かけする商品の中でパッケージというものに私は視点をおいておまして、今回岸和田の宝石箱として岸和田ラスクというのをコンセプトとして置かしていただいていたので、三角の形をもっと制限して真四角にしてと言うのを少し手間がかかってしまうのも今回の経験でわかりましたけども、ただ消費者の視点だけで言わせていただきたいと思います。もう少し四角で耳のないところやくぼみのないところを削るとかして、値段はたぶん今より高くなっても大丈夫かなと百貨店や置く場所による付加価値があると思うのですがあとパッケージのお洒落さたとえば宝石箱というプラスチックな箱にだけこだわっている見た目、もともと岸和田ラスクというのは米粉を使っている、ほとんど農薬を使っていないもので作られているということで健康という点で見られている。賞味期限も私は長く持つというよりは質の良いものを、もう少し見た目にもこだわって、コストがかかってももう少し見た目に良いものをして、プラスチックで木の箱に入れるなり、宝石のようにして付加価値をあげたら量が少なくても、上質さが伝わったら消費者の目としては私なら買いたいなあとと思います。

(B 君) 販売をしているときにお客様と話す機会があって、僕たちはラスクを作った経験がないので最初和泉の里さんに提案しているときに結構長い時間を使ってしまった点もあったと思う。ターゲットをほとんど絞っていなかったように思う。お客様に宣伝をしているときに試食をさせてもらったが、小さい子に対して少し大きすぎたと思います。高齢者の方には逆に固すぎた部分もあったと思います。小さくしてもっと個数を増やすということもできたのではないかな。経験とかもっと前

に試食などの点を踏んでいたら分かったことと思うので、そういうのを追求したらうまくいったと思います。

(C 君) 味なんですけど時間がたっていくにつれて風味が薄くなってしまって、塩味が風味が一番生きてほしいんですけど、時間がたっている商品だとそれが飛んでしまって、塩味としておいしいという風になってしまっていました。今回使ったパッケージですが大きめの容器を使いましたが、中にはパッケージが大きいのにあまり量が入っていないと見えてしまったとか、そのせいで価格がちょっと高いんじゃないかと思う人もいたようで、中身を聞いたら、それぐらいしてもいいかと思う人もいます。それを聞かない人の場合だと、余計高く感じた。買ってくれなかった人もいますが、その値段はちょっと高いわという指摘もありまして、僕たちは売れるということで作ったが、価格面と見た目、お客様が重視されてるので、そこがちょっと甘かったかなと感じます。

(D さん) 味と価格とパッケージについてまだまだ修正点があるかなと思ってまして、パッケージは最初見てとるものなので、もっと買ってみたいなあとか、これ気になるなあとか商品に、ターゲットを決めるのも大切だと思うが、最初の見え、第1に買ってみたいとか、宣伝の仕方をもっと引き出したいと思いついて、商品の置くさの陳列であったり、ロコミとかもっとそういう部分で前々から準備ができていたら、関心をもっと伝わったのではないかと思います。価格の設定は置く場所によって変わってくると思うんですよ。どこに置けばもう少し高く売れるか。でも、違うとこだったらもう少し高めに売れるのではないかなと思うので、もう少し検討すべきところ。最終的に皆さんが買っていただきたいなあという味とパッケージをもっと大事にすれば少しはもっと高めの値段でも買っていただけるのではないかなと思いついてました。

(E 君) 箱詰の件なんですけれどもパッケージに18個入れる段階で、一つのパッケージはパンパンになっているように見えるけれども、ラスクの大きさによって少なく見えてしまったり、消費者の目から見ても、あれ量が違うになったりとかそういうことが気になったので、グラムのほうがよいと思いついてました。

(F さん) パッケージのふたがちょっと手が当たるだけでもこぼれるようなことだったので、もう少しきちっとしたいなと思いついてました。あと、ラスクの中身なんですけれども、子供向けに販売すると聞いていたので、もう少し一回り二回り小さく売ることによかったかと思いついてました。あと、買つていただいた方にアンケートを取りましたがアンケートのやり方が、もう少し具体的に聞けたら次にターゲットを絞れたと思いついてました。

(G 君) 食べてみて、味はあっさりしている。バターをすごく使っている印象でした。価格は、一般的と比べて少し高いなと思いついてました。パッケージは、アイデアとしてよいが、大きいので中身が少なく見えるという人がお客さんにもいたので、考える必要があると思いついてました。宣伝が足りなかったと思いついてます。新鮮な素材を使っているの、そこをもっと売り込めば、このラスクは人気が出るのではないかなと思いついてます。

(H 君) 今回の箱は大きかったのではないかなと思いついてました。袋詰めされた小さいのをかばんに入れておなかですいたときに食べる、一つ一つ分けて入れるそんなことでもよいのではないかなと思いついてました。

(I 君) めったにできない経験なので、自身の成長に、袋詰めの際は食べる機会もあっておいしくできていたが、1個1個大きさが違っていたりして、そのへん改善していくことかと思いました。

(J 君) 大きさが違っていたので、商品化するならちゃんと統一したほうがよいと思うし、パンの耳も統一という点では、そいだほうがいいのかと思いました。ファミリー層で子供さんが食べたいから買うというお客が多いと思うので、ラスクはおやつというイメージがあるので、ソルトというよりは甘いほうがよかったのではないかと思います。

(K 君) ラスクを作っていて、パッケージを見たときに、よかったと持ったのでそこをもっと派手にというか、そうすれば第1印象でもっと売れたというか、なんやろうという感じで目に溜まったのではないかと思うので、もっとインパクトのあるパッケージにするとよいと思います。

(L 君) パッケージがインパクトがないというか、宝石箱というなら開けた時の感じがあるので、中身を見せないほうがよかったと、例に少し見せるほうが開けた時の感動感があると思いましたが、味をもう少し伝えたほうがよいと思いました。

(M 君) 売り方の打合せをやっていなかったもので、人によってもラスクの何を押ししているかが全然違って、結構第1印象につながっていて、かなりぼやとしたものになってしまったので、もうちょっと売り方でどこを押しのか統一しとくべきだったと思います。

【緑地の管理・活用に対する市民ニーズの把握】

概要・〔目的〕	日時	場所	行事	府民ニーズ調査
調査① 竹林を活用した試作品の提供で、企業・市民参加による里山の保全支援	平成26年9月13日(土) 14日(日) 午前10時から	岸和田市立 浪切ホール 祭りの広場	第4回きしわだ城下町フェアで、「フクロウも安心：竹を使ったエコなお箸」のブースを展示し、試作品(竹の箸、竹パウダーをプラスチックに混ぜ加工したもの)を配布。	164名にアンケート (質問)岸和田丘陵の自然を守る活動を支援するために、竹の箸をいくらで購入しますか。 (回答)200円以上92% (考察) ・広く市民に竹の箸の購入を促すため、販売価格として200円を想定。 ・200円 36% 300円以上 56% ・放置竹林を改善する活動に、資金を支援したいと、値段を決めた方が多い。 ・「森林の保全」「フクロウの棲める環境づくり」をしっかりとPRすれば、収益確保につながる。
調査① 竹林を活用した試作品の提供で、企業・市民参加による里山の保全支援	平成26年11月9日(日) 午前11時から	阪和道 岸和田サービスエリア (下り線)	フクロウの森再生プロジェクトのパネル展示を行い、竹の箸を販売したほか、本物のフクロウの撮影会を開催。	16名にアンケート及び聞き取り。 (質問)フクロウが棲む森づくりに参加したいと思いますか。 (回答)参加したい12名 参加しないが応援したい4名 (聞き取り)参加しないが、500円だったら寄付します。
調査① 竹林を活用した試作品の提供で、企業・市民参加による里山の保全支援	平成26年12月7日(日) 午後1時から	道の駅「愛彩ランド」学びの館	岸和田丘陵から伐採した竹を加工した花器を使い、フラワーアレンジメント教室を開催。	9名の参加者から聞き取り。 ・色々な交流活動に参加したい。 ・バス代、愛彩ランドでの食事代、イベント参加費用あわせて、3,000円で一日遊べて良かった。 ・花器が市場に出回っていない。500円だったら買います。

地域の景観作物の試験栽培と地域住民の意見聞き取り	平成26年10月15日(水) 午前10時45分から	岸和田市立山滝小学校	衰退した地域の文化を次世代に継承するため、小学校1年生によりお茶を植樹。	【意見聞き取り】 ・お茶の木を初めてみた。 ・最後まできちんと水やりをして育てたい。 ・おばあちゃんに昔の話が聞きたい。
--------------------------	------------------------------	------------	--------------------------------------	---

調査① 地域の景観作物の試験栽培と地域住民の意見聞き取り	平成27年2月2日(月)	岸和田市立山直南小学校	市立山直南小学校・幼稚園の児童230名が校内で、竹を原料とするプランターにバラを植樹。	児童・先生から聞き取り。 ・バラの香りが楽しみ。 【考察】・プランターは非常に好評。 ・市内の大手スーパーに、1個800円程度で販売を交渉中。 ・企業・市民が参加する販売・購入の協働作業による、竹林の収益方策として期待される。
調査② 里山林等の管理・活用活動への参画や、費用負担について	平成26年11月16日(日) 午前9時から	道の駅「愛彩ランド」近傍の竹林	フクロウの森再生プロジェクトの一環として、植生活動を行う。	18名にアンケート (質問)フクロウの森再生プロジェクトを継続するために寄付をお願いした場合、いくらなら支払いますか。 (回答)1,000円以内なら払っても良い。12名 【考察】 竹の箸、竹の花器、竹プランター等が、1,000円以内の価格なら、森づくりへの参画として製品の購入意欲につながる。
調査③ 管理されていない緑地の保全活動への参画について	平成26年12月7日(日) 午前11時から	道の駅「愛彩ランド」芝生広場	みどりや動物との触れ合いを通じて、近年注目されているヤギ等の除草についての府民の意向を把握。	10名に聞き取り。 ・地域の緑を保全することは良いこと。ヤギを使って悪いとは思わない。 ・住まいの近くに緑は無い。ちょっとした緑があると便利。 ・川の土手へのヤギの放牧は、悪くはないが、草刈機で刈る方が早いのでは。

【農地の管理・活用に対する市民ニーズの把握】

概要・〔目的〕	日時	場所	行事	府民ニーズ調査
調査① 地元農産物を活用した試作品の提供で、企業・市民参加による農地の管理・活用（地元農産物支援）	平成 26 年 8 月 26 日 (火) 午後 6 時 30 分から	I-site なんば3階 まちライブラリー@大阪府立大学	料理人のプレゼンのあと、人参や、岸和田産いちじくを使ったイタリア料理を試食	20名にアンケート (質問) 人参・彩誉のPRは。具体的な行動は。 (回答) レストランなどで料理の提供。レストランに足を運ぶ。直売所で購入する。 (考察) ・生で食してもらう、農産物本来の味で勝負するのがまず第1。 ・彩誉は、収穫期間が短かく、ブランド力を持つには、加工品開発が必至だが、まず、生食でファンを握むことが一番。
調査① 地元農産物を活用した試作品の提供で、企業・市民参加による農地の管理・活用（地元農産物支援）	平成 26 年 12 月 14 日 (日) 午前 10 時 30 分から	神於山土地改良区内の農地及び、農村公園	20名の親子が参加し、人参彩誉の収穫作業を手伝い、取れたばかりの人参を使って、人参ジュースや、人参の炒め物をつくり、みんなで試食。	・(農家) 岸和田生まれの岸和田育ちを全国展開したい。 ・(八百屋さん) 現場を見ないと、熱意が伝わらない。八百屋もがんばらないと。 ・(参加した主婦) 今年の夏に、水ナスのアルバイトをした。農産物の育つのを見て感激。野菜は、新鮮が一番。
調査② 大阪学院大学生による収益確保方策を検証する実証実験 地域資源を活用した試作品の提供で、企業・市民参加による農地の管理・活用(地元農産物支援)	平成 26 年 11 月 1 日 (土) 午前 9 時 30 分から	NHK 大阪放送局 南側広場	大阪産(もん)大集合イベントで、人参彩誉などを使った3種類の岸和田ラスクを、計160個、平均単価424円で販売。	【府民ニーズ調査】 33名にアンケート (質問) 岸和田ラスクの販売価格(400~450円)は適正と思うか。 (回答) 適正 12名 300円未満が適正 10名 【学生の考察】12月5日(金)に大阪学院大学生 16名と意見交換 ・売ることについて、消費者の視点から考えることが大切。 ・材料の上質さを伝える見た目の工夫による、価格の確保。 ・手に取りやすいパッケージ、インパクトのあるパッケージが大切。 ・試食の工夫が大切。

				<ul style="list-style-type: none"><li>・販売場所によって、価格の設定を変える。</li><li>・ラスクはおやつというイメージ戦略とか、売り方の統一が必要。</li></ul>
--	--	--	--	---



一緒に森を育てませんか？

大阪府アドプトフォレスト活動の魅力



森林が持つ公益的・多面的機能

- ・土砂災害の防止・都市防災・避難空間
- ・野生生物の生息
- ・良好な景観の形成
- ・都市気候の緩和
- ・水源かん養・水質浄化・大気浄化
- ・文化の継承・レクリエーション
- ・環境学習・環境教育
- ・二酸化炭素の固定・吸収

近年の状況

- ・放置された里山林の質が低下し、防災、景観機能の発揮に支障
- ・放置された竹林の拡大・進入
- ・手入れされなくなった雑木林の藪状化

大阪府の森林の多面的機能による評価額  
1658.2 億円

「アドプトフォレスト制度」とは、大阪府が、事業者等と森林所有者の仲人となって、事業者が森づくりに参画するための制度です。  
この「みんなでつくる」森づくりへの参加をお待ちしています。

間伐・竹林整備・植栽などの活動に加え、自然観察などのレクリエーションもお楽しみ頂けます



植栽活動の様子



間伐活動の様子



植栽後イメージ



CSR（企業の社会的貢献）

社会貢献（環境保全等）の実績としてPRができます！  
大阪府のホームページで紹介  
自社の環境報告書に掲載



事業者の社員やご家族のレクリエーションの場に  
事業者等の社員やご家族のみなさんで、森林の管理やレクリエーション  
を楽しむことができます！ ボランティア意識の向上にもつながります！



温暖化対策

森林によるCO2吸収量が評価されます！  
「大阪府温暖化防止等に関する条例」に基づく「温暖化対策計画書」の  
作成の際に、森林整備を二酸化炭素の削減対策として評価します！

## アドプトフォレスト制度とは

### ◆目的

地球温暖化防止や生物多様性確保等のため、事業者等の参画により、放置された人工林や竹林など荒廃した森林を広葉樹化します。

### ◆仕組み

大阪府が希望する事業者等と森林所有者の仲人となり、対象地域を決めます。対象地域となる市町村と大阪府、森林所有者、事業者等の4者の中で、活動内容や役割分担等を含む「4者協定」を結びます。その上で、事業者等は対象地域で間伐や植樹、下草刈りなど森づくりの活動を行います。なお、活動を行わず、資金面での貢献もできます。

### ◆参画できる事業者等

企業、労働組合、NPO、団体、学校など

### ◆対象となる森林

私有林、共有林、市町村有林等で荒廃した森林

### ◆協定の期間

協定期間は5年単位（継続可。二酸化炭素吸収量は5年で10年分が算入可能です）

### ◆アドプトフォレストでめざす森の姿

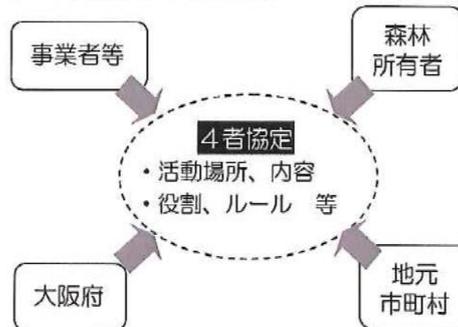
この制度では、対象地域の森林を、生物多様性の保全や地域景観の形成などのため、多様な樹種で構成された『環境林』にしていきます。具体的にどんな森にしていくかについては、各ケースにおいて、相談しながら決めていきます。

## － アドプトフォレストの流れ －

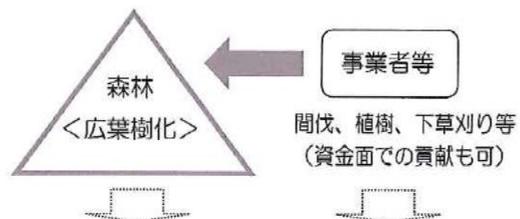
### ①対象地域を決めます



### ②「4者協定」を結びます



### ③森づくりの活動を行います（5年間）



#### 【効果】

- ・地球温暖化防止
- ・生物多様性の保全
- ・地域景観の形成 等

#### 【メリット】

- ・社会貢献
- ・レクリエーションの場
- ・温暖化対策

この制度についてご関心のある事業者等の方は、下記までお気軽にお問い合わせください。



環境農林水産部 みどり・都市環境室  
みどり推進課 森づくり支援グループ  
〒559-8555 大阪市住之江区南港北 1-14-16  
TEL 06-6941-0351 (内線2752)  
FAX 06-6210-9551



# 大阪府アドプト・フォレスト制度による企業の森づく

※☆は冒険の森活動を、下線は生駒山系花屏風活動を示す。

【茨木市】  
(株)神戸製鋼所 茨木工場  
神戸製鋼労働組合 溶接支部  
＜里地・里山の保安全管理＞ (H25～)

【豊能町】  
回胴式遊技機商業協同組合  
＜竹林の整理、広葉樹植栽＞  
(H20～)

【豊能町・能勢町】  
東京海上日動火災保険株式会社  
＜冒険の森活動＞ (H25～)

【茨木市】  
(株)コンステックホールディングス  
＜植栽、下草刈等＞ (H24～)

【池田市】  
(株)リコー☆  
五月山グリーンエコー☆  
＜竹林の整理、広葉樹育成等＞  
(H19～)



【茨木市】  
(株)日立システムズ  
＜人工林間伐＞  
(H22～)

【八尾市】  
三菱商事(株)関西支社  
＜植栽、下刈等＞  
(H23～)

【河南町】  
三洋商事(株)  
＜竹林の整理、植栽等＞  
(H22～)

【柏原市】  
大阪商工信用金庫  
＜植栽等＞ (H22～)

【岸和田市】  
(株)カナエ  
＜竹林の整理等＞ (H25～)

【岸和田市】  
大阪信用金庫  
＜竹林の整理等＞ (H25～)



【岸和田市】  
シャープ(株)  
＜ネザザ地への広葉樹植栽＞ (H17～)  
住友ゴム工業(株)  
＜ヤブ状地整理、広葉樹植栽＞ (H20～)  
丸紅(株)  
＜竹林の整理等＞ (H23～)



【泉佐野市】  
不二製油(株)  
＜竹林の整理、植栽等＞  
(H22～)

【貝塚市】  
清水建設(株)☆  
＜冒険の森活動＞  
(H20～)



活動地：36箇所 参加団体：45社・団体  
(平成26年7月1日現在)

【高槻市】  
富士ゼロックス大阪(株)  
(株)明治  
トヨタカローラ新大阪(株)  
ネットヨタ新大阪(株)  
(株)トヨタレンタリース新大阪  
＜竹林の整理、間伐等＞  
(H21～)  
ダイキン工業株式会社  
＜竹林の整理、間伐等＞  
(H24～)

【交野市】  
S.R.G.タカミヤ(株)  
＜植栽等＞ (H22～)

【交野市】  
(株)近畿大阪銀行  
＜植栽、下草刈等＞  
(H22～)

【四條畷市】  
大阪厚生信用金庫  
＜植栽、下草刈等＞  
(H22～)

【四條畷市】  
四條畷市立立田原中学校☆  
四條畷ライオンズクラブ☆  
＜竹林の整理、広葉樹植栽＞  
(H19～)

【四條畷市】  
日立造船株式会社  
公益財団法人 オイスカ  
＜間伐、植栽等＞ (H24～)



【東大阪市】  
(株)クラレ  
＜植栽、下草刈＞  
(H21～)

【太子町】  
東燃ゼネラル石油株式会社  
＜人工林間伐＞ (H25～)



【千早赤阪村】  
ギャラリー「月夜と少年」☆  
＜人工林間伐＞ (H21～)

【千早赤阪村】  
公益財団法人 ニッセイ緑の財団  
＜人工林間伐＞ (H25～)

【河内長野市】  
NTN(株)、(株)NTN金剛製作所  
＜間伐等＞ (H24～)

【河内長野市】  
(有)憩暖 ＜間伐等＞  
(H23～)

【河内長野市】  
(株)高島屋☆  
高島屋労働組合☆  
大阪芸術大学☆  
＜荒廃地への植栽、間伐＞  
(H20～)

事業名 : 森林整備加速化・林業再生事業

実施年度 : H 2 4 ~ 2 5

補助金額 : 5 3, 6 6 5 千円

事業主体 : 木質チップ加工業者

事業概要 : 木質バイオマス発電施設等に供給するチップを生産するための、移動式チップパーなど、木質バイオマス加工施設の整備に対して支援

《整備施設例》



木材運搬用のグラップルクレーン付きトラック



破碎機（チップパー）



チップのふるい機

## バイオマス利用による効果等を以下のとおり試算

### 【計画値】

- ・この事業により整備した施設における木材利用の計画量  
2,600立方メートル／年
- ・森林面積に換算（間伐による伐採材積を、1ヘクタールあたり60立方メートルと想定）  
2,600÷60＝約40ヘクタール

⇒40ヘクタール／年の森林整備に貢献

### 【効果額】

試算① 間伐事業費に換算（間伐事業費を1ヘクタールあたり25万円と想定）

40ヘクタール×25万円＝1,000万円／年

試算② 森林が持つ公益的機能を貨幣価値に換算（1ヘクタールあたり300万円／年と想定）

40ヘクタール×300万円／年＝1億2,000万円／年